

令和4年度青森県産業技術センター工業部門成果発表会

技術でつなぐ、つながる

令和4年 **10月5日** (水) 13:00~15:05

現地開催とYouTube配信の併催

青森会場 (定員25名)

(所内公開同時開催)

工業総合研究所：青森市大字野木字山口221-10 [TEL:017-728-0900]
所内公開は10月5日(水)・6(木)の10:00~16:00、事前申込不要。

八戸会場 (定員20名)

八戸工業研究所：八戸市北インター工業団地1丁目4-43 実験棟研修室
[TEL:0178-21-2100] 当日13:00~16:00、設備機器の見学できます。

弘前会場 (定員40名)

弘前工業研究所：弘前市扇町1丁目1-8 [TEL:0172-55-6740]

YouTubeによるオンライン配信 (受付後にURLをお知らせします)

- ・当日の発表に対する質問は、kou_souken@aomori-itc.or.jpで受け付けします。
- ・コロナウイルス感染状況によっては、現地開催を中止しYouTube配信のみとする場合があります。

※来場者へのお願い ・手指の消毒、マスク着用をお願いします。

令和4年度青森県産業技術センター工業部門成果発表会 ※申込〆切り：9月27日(火)

参加申込書 (メールまたはFAXでお申し込みください)

【申込み・問合せ先】

(地独) 青森県産業技術センター工業総合研究所 企画経営担当 (田島、三橋) 宛
E-mail:kou_souken@aomori-itc.or.jp FAX 017-728-0903 TEL 017-728-0900
※ご記入いただいた内容は、この発表会に関する当センターからの連絡・情報提供のみに利用します。



会社・団体名				
所在地	〒			
TEL		FAX		
氏名			部署・役職名	
E-mail				
参加方法 ○印を付けて下さい。	青森会場	・ 八戸会場	・ 弘前会場	・ YouTubeによるオンライン

メールでの申込書はこちら ⇒ <https://www.aomori-itc.or.jp/docs/2022080500018/>

プログラム

第1部 (青森会場から中継)

13:00

あいさつ

工業総合研究所の概要

ものづくり産業の基盤である電子、電気、情報通信、自動制御に関する技術を担当しています。また、新規高分子材料の開発とその特性を活かした手術訓練用臓器モデルの開発や、排熱を利用した省エネ技術開発にも取り組んでいます。

13:05

依頼試験・機器の紹介

金属片や髪の毛などの異物混入は市場で大きな問題になります。異物分析には高度な技術が要求されますが、工総研における異物分析の取組や異物分析で多用される機器などを紹介します。

13:15

【研究紹介】

デジタル技術を活用した県内産業のDX (デジタルトランスフォーメーション) 推進支援について～少しの工夫で、すぐデキル！一緒にDXにチャレンジしましょう～

DXの基盤技術であるAI・IoTは、価格面、情報面から身近な技術となってきたこともあり、デジタル技術を導入した生産性向上が徐々に図られています。これまでの技術者向けに開催したハンズオン研修のほか、共同研究等を通じた支援事例や成果を紹介します。

第2部 (八戸会場から中継)

13:45

八戸工業研究所の概要

機械・金属・電子分野についての加工方法や製造工程の改善・自動化・省力化等の研究開発、ロボット導入支援、品質強化と信頼性向上のための技術支援を行っています。

13:55

機器の紹介

ものづくりに欠かせない製品の信頼性評価を行っています。八工研の主な信頼性評価の試験設備と最近導入した機器などを紹介します。

14:00

【研究紹介】

機械システム技術はものづくりの要～システム開発・技術支援事例の紹介～

現代のものづくりでは、機械技術を筆頭に電子とソフトウェアを組み合わせたシステム技術が欠かせません。機械システム技術だから成し得た事例として、着水型ドローンを用いた水産調査の効率化の研究のほか、ものづくり企業が抱えるピンポイントの課題の即応的な解決について紹介します。

第3部 (弘前会場から中継)

14:25

弘前工業研究所の概要

青森県の資源を活用した発酵食品や機能性素材、美容健康製品、伝統工芸品、デザインや商品企画に関する研究、技術相談、依頼試験等を通じて企業活動を支援しています。今年、創立100周年を迎えた弘前工業研究所の過去【現在】未来を紹介します。

14:35

新規導入機器の紹介

地域農林水産物の抗酸化能(機能性)を測定する装置をはじめとする13の新規導入機器と、今年度新たに追加した依頼試験及び機器貸出の項目を紹介します。

14:40

【研究紹介】

商品企画と技術開発～技術を魅力的な商品に変える視点のを見つけ方～

商品企画支援ツールV-Cupの活用事例からみる、消費者視点と技術の応用を紹介します。

15:05

終了



青森産技

あおもりの未来
技術でサポート

